

地域人材ネット

持続可能な地域社会を実現するために、
大学という新たな知的・人的資源と地域の高度な連携

富野 暉一郎 (とみの きいちろう)

福知山公立大学 理事・副学長



○ 登録者情報

所在地

京都府福知山市

略歴

1968年 東京大学大学院理学系研究科修士課程(天文学専攻)修了(理学修士)
1977年 株式会社ヘリオス取締役社長
1984年 逗子市長
1994年 島根大学法文学部教授
1999年 龍谷大学法学部教授
2011年 龍谷大学政策学部教授
2015年 龍谷大学名誉教授
2009年 一般財団法人地域公共人材開発機構専務理事(事務局長)
2012年 一般社団法人京都府北部地域・大学連携機構代表理事
2014年 京丹後市夢まちづくり大学学長

著書・論文等

- 「東日本大震災は日本をどう変えるのか」 2014年
「カーボンマイナスソサエティと持続可能な社会の構築」2014年
「国の安全保障と自治体外交」 2014年
「行革に臨む組織・職員に向けて」 2013年
「地域公共人材育成のすすめ」『地域公共人材をつくる』（共著）2013年
「国際社会と日本の市民セクター」『分権社会の到来と新フレームワーク』（共著）2004年

○ 持続可能な地域社会を実現するために、 大学という新たな知的・人的資源と地域の高度な連携

取組の内容

- (1) 地方自治を地球規模の新たな枠組みの中に位置付けするグローカリズムを提唱して、日本の地域社会の活動を国際社会に発信してきました。国際自治体連盟(IULA)の「自治体国際協力事例調査」の87の事例中4つの日本の自治体の国際活動の分析を提供 1997年など
- (2) 地域社会における産官学民のセクターを越えた連携(ローカルガバナンス)を担う人材(地域公共人材)の重要性を提唱し、その人材の育成と社会的認知のための仕組みづくりに取り組みました。①「地域公共政策士」資格制度と一般財団法人地域公共人材開発機構の創設。現在関西地域の8大学を中心に学部・大学院で地域公共政策士育成プログラムによる人材育成が進められています。②地域公共政策士育成プログラムを基盤にして、協働型社会に必要な人材育成を、自治体の議員研修や職員研修・地域活動のリーダー研修、企業における人材育成などの多様な人材育成に取り組んでいます。
- (3) 大学の知的・人的資源を地域社会と連携させて、地域社会の再生と大学の教学改革(実践型人材育成)を目的とする様々なプロジェクトに取り組んでいます。①一般社団法人京都府北部地域大学連携機構の設立。②京丹後市における総務省の域学連携モデル事業への参画(5大学)と、その成果を踏まえた京丹後市夢まちづくり大学(8大学参加)の創設。③地域社会と大学による戦略的地域再生プロジェクト創成のための仕組みの開発(現在4分野で進行中)
- ④地方大学の再生プロジェクトへの参画 福知山市の成美大学の公立化プロジェクトに参画し、地域社会の産業振興や若者の定着に貢献する大学づくりを進めています。

工夫した点や苦労した点

大学・地域社会双方で、大学が持つ豊かな知的・人的資源について十分な情報や有効な活用事例が少なく、大学が地域社会において持続的で有効な活動をするための新たな組織や活動を展開することについて十分な理解が得にくいため、主として国の補助事業の導入や京都府の委託事業の導入によって、実践的に理解を広げる必要がありました。大学と地域社会との実質的な連携には、おおむね3か年程度の息の長い視点が必要と感じています。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1	地域経営改革	7	まちなか再生
2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
4	企業立地促進	10	環境保全
5	定住促進	○	11 その他
6	観光振興・交流		

関連ホームページ

一般社団法人京都府北部地域・大学連携機構	cuanka.org/
----------------------	-------------

連絡先

メールアドレス	info[アットマーク]cuanka.org	その他	0773-45-3517
---------	------------------------	-----	--------------

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る